

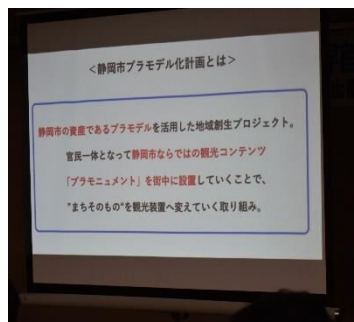
令和4年度ものづくりプラモデル大学活動報告

令和4年7月23日(土)の開講式・第1回講座から令和4年12月17日(土)第10回講座・修了式まで、全10回の講座を開催しました。

【開講式・第1回講座】

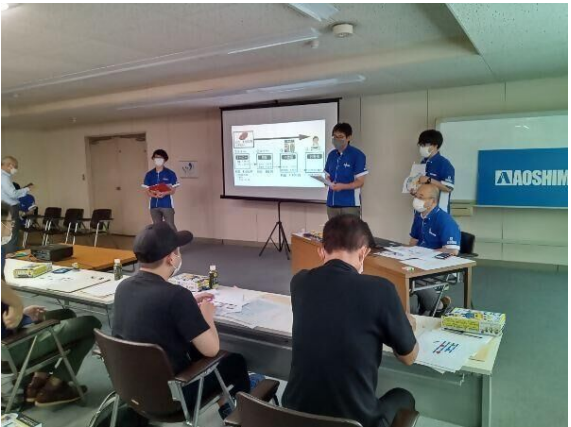
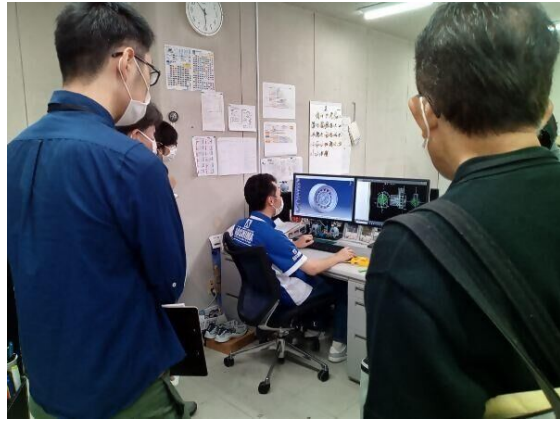
開講式では、「静岡シチズンカレッジこ・こ・に」田辺学長が受講生の皆様を熱く歓迎しました。また、各々が持つ受講に向けた思いを語っていただきました。

第1回講座では、国立大学法人静岡大学教育学部教授芳賀正之様から「なぜ、静岡市は模型の世界首都なのか」、そして「静岡市プラモデル化計画」の発案者である株式会社dea代表取締役畑中翔太様から「静岡市プラモデル化計画はこうして生まれた」をテーマにご講演いただくとともに、株式会社青島文化教材社の代表取締役社長青嶋大輔様から次回の導入としてプラモデル産業の課題についてお話しいただきました。



【第2・3回】

第2回、第3回は「プラモデル産業の視点と課題を理解し、その解決策について考える」をテーマに学習しました。第2回は、株式会社青島文化教材社を訪れ、普段は見るできないプラモデルメーカーの工場やプラモデルの金型等を見学しながら、プラモデルメーカーがどのような仕事をしているのか学習しました。



第3回は、前半、日本最大級の総合ホビー専門店である株式会社タム・タム代表取締役社長安藤治様にお越しいただき、模型専門店の現状や課題、そしてその解決策としての取組についてお話いただきました。後半は、プラモデルメーカーの仕事の一つ、商品企画を体験しました。受講生各々が、商品を考え、企画書を書きました。グループに分かれて、株式会社青島文化教材社青嶋社長や株式会社タム・タム安藤社長も加わり企画会議を行い、グループ内で「これぞ」という企画を発表しました。また、青嶋社長からプラモデルメーカーがどのような視点から商品を企画しているのか学習しました。



【第4～9回】

第4回から第9回からは、自分自身が「模型の世界首都・静岡」で何ができるか考える参考としていただくため現在、プラモデルの魅力発信の取組で活躍している方々を講師にお招きし、その取組を始めた背景や手法などを実習を通じて学習しました。

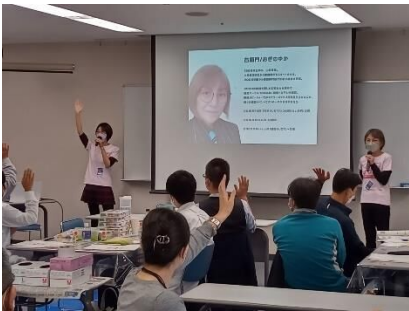
第4回・第5回は、プロモデラーであり、模型製作交流会「プラモつくろーぜ会」を各地で開催しているリョータ様が講師として登壇しました。「リョータ氏と考えるプラモデルを活用した新しいビジネスの創り方」をテーマに第4回では、リョータ様が模型製作交流会を始めるまでのいきさつや模型雑誌ライターとしての仕事についてお話いただき、プラモデルを活用してビジネスを創り出すことをテーマに、受講生の皆さんにどんなビジネスが考えられるか宿題がだされました。第5回では、その宿題を基にグループワークで話し合いました。そして、その後は、リョータ様が各地で開催している「プラモつくろーぜ会」の会場を再現していただき、実際にこのイベントがどのようなものなのかを受講生の皆さんに体験していただきました。



第6回、7回は、漫画家のたなかよしみ様が講師として「自分だけのキャラクターを創ろう」をテーマに登壇しました。第6回は、たなか様と一緒にミキシングビルド(説明書のとおりキットを作るのではなく、関係ないパーツ同士をインスピレーションで組み合わせて、オリジナルの作品を作る手法)のためのキットを開発したメタルサイエンス有限会社商品開発部部長長谷靖年様にもお越しいただき、たなか様がプラモデルに対して考える課題とその答えとして行ってきたミキシングビルドとその取組についてお話しいただき、実際にミキシングビルドを体験をして頂きました。第7回は、ミキシングビルドの続きを行い、受講生の皆さんは個性豊かなキャラクターを完成させ、最後に撮影セットを使って作品の撮影等を行いました。



第8回、9回は、各地で模型工作教室等を開催しているグループ「模型&JOY」のオオゴシトモ工様が講師として、「模型&JOYと考える多世代プラモデルレクリエーションの未来 恐竜のミニジオラマを作ろう！」をテーマに登壇しました。第8回には「模型&JOY」の代表、右衛門様にもお越しいただき、女性を取り巻くプラモデルの世界や模型&JOY設立の経緯やそのビジネスモデルについてお話しいただきました。また、模型&JOYの活動を体験していただくため、その活動の模型工作教室の題材として使われる「恐竜のジオラマづくり」を実習として行いました。第8回は、その前半として株式会社タミヤから発売されている「小型恐竜セット」の組立・塗装を行いました。第9回は、第8回で各々制作した小型恐竜を配置するための土台作りとデコレーションを行いました。同じキットを使っているのにできた作品は十人十色。屋外に出て自然の多い場所で受講生の皆さんの作品を並べて撮影会も行いました。



【第10回・修了式】

第10回は、これまでの講座の振り返りと「模型の世界首都・静岡を盛り上げるために何ができるかを考える」についてグループディスカッションを行いました。この日、今までの講座で登壇いただいた青嶋社長、リョータ様、たなか様、オオゴシ様にもお越しいただき、静岡大学芳賀教授の進行で、前半は講師の皆様によるトークセッション、後半は受講生が4グループに分かれ、講師も交えてグループディスカッションを行いました。講座の最後にグループごと発表を行い、様々な意見が発表されました。田辺学長も受講生の皆様の発表を傍聴しました。修了式では、田辺学長から修了生1人1人に修了証書が手渡され、最後にものづくりプラモデル大学修了生として活躍の期待の言葉が送られました。

